



園だより



文京区立根津幼稚園

豊かな体験を遊びに取り入れて

園長 小島 喜代美

朝夕の冷え込みにより、木々の葉が美しく色づく季節となりました。いよいよ二学期も最後の月となりました。保護者の皆様には、ご多用の中、10月下旬から11月初旬にかけての幼稚園公開にご参加いただきましてありがとうございました。ご提出いただいたアンケートからは、様々な経験を積み重ね、自分のやりたい遊びに取り組み、考えたり工夫したりしながら製作する姿、友達と遊ぶ中で思いを出し合いながら遊び、トラブルが起きた時には担任が思いを聞きながら仲介して仲直りをするなど社会性を学んでいる姿、年長組では友達と協力しながら遊ぶ姿など、元気に園生活を過ごす様子をご覧いただけたことを感じました。アンケートをお寄せいただきまして、ありがとうございました。

さて、そのような園での子どもたちの遊びの様子や経験している内容についてお知らせいたします。

5歳児ほし組は、10月下旬に路線バスに乗って「花やしき」に遠足に行き、その経験を生かして「遊園地ごっこ」をすることになりました。4グループでどのような乗り物を作るかを相談し「ローラーコースター」「メリーゴーランド」「スカイシップ、ちびっこタクシー」「モンスターおばけやしき」の4つに決まりました。相談して設計図を描き、協力しながら乗り物作りを進めました。16人の学級では、一人一人の力は欠かせません。完成した後の「遊園地ごっこ」の運営では、子どもたちの疲れを考慮し、時間を決めて役割をローテーション。担任の工夫がありました。自分たちだけの「プレオープン」で、動きを確認。本番では、3歳児のす組、4歳児はな組をお客さんとして迎え、受付係はチケットにシールを貼り、乗り物を動かす係はスピードを考え、案内係は分かりやすく声を掛けるなど、考えながら行動する力が育ってきていることを感じました。友達と協力したり、相手を思いやったりする気持ちが育まれています。お客さんで遊んだ3歳児、4歳児は、「楽しかった」「もっと遊びたい」と笑顔を見せており、2日間の遊園地ごっこは大盛況でした。



5歳児 お客さんと呼んで遊園地ごっこ



ほし組さん 遊園地ごっこ楽しかったよ
ありがとうと気持ちを伝えていました

4歳児はな組は、11月下旬に遠足で上野動物園に行きました。明け方まで降った雨で水たまりも残っており、安全に気を付けながら出掛けました。上野動物園は身近にありますが、正門までの道のりは遠く、頑張って歩いた子どもたち。今年は、ソウヤトラ、ゴリラが近くにいる、じっくりと見ることができました。特に、トラは湿気で曇ったガラスに姿が近づくと「わー」と驚きの声が上がりました。感性の豊かな子どもたちは、動きをまねたり感じたことを言葉に表したりしていました。日々の遊びの中で、運動遊びやコーディネーショントレーニングなどにも取り組み、体力や意欲が育まれてきていることを感じます。

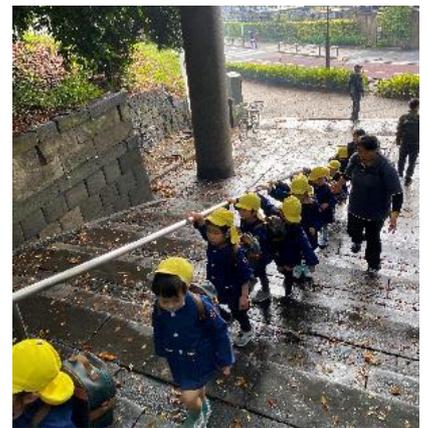
12月13日(金)には、令和5・6年度 文京区教育研究協力園として研究主題「幼児の遊びを支える環境構成の工夫～空間の活用方法を探る～」について、公開保育ならびに研究発表会を開催します。教育関係者、学校運営連絡協議会の皆様などに広く園の様子をご覧いただき、幼稚園の教育の質の向上を目指してまいります。二学期も本園の教育活動にご理解とご協力をいただきましてありがとうございました。



4歳児 ツルさんみたいに片足立ちできたよ



4歳児 トラが近くに来てびっくり!!



4歳児 雨あがりの長い石段を
頑張って上るともうすぐ上野動物園